

事業所名 ぼけっとぴーすの森 のびのびクラブ

支援プログラム

作成日 令和7年 1月 10日

法人（事業所）理念	どんなに重いしょうがいがあっても、家族の状態がどのようなときでも、地域社会の中で、その人らしくより自立した暮らし方ができるための環境整備と支え合いのネットワークづくりを目指す								
支援方針	利用者の人権を尊重し、心身の状態や障がい特性に応じた支援を行います。 利用者一人ひとりに合わせて意思形成のための支援、意思表示のための支援、意思決定のための支援を丁寧に行うとともに、自己決定を尊重し、その権利を擁護します。								
サービス提供時間	10時	00分	から	17時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	(学校までの迎え) (訪問学級の利用者に関しては朝のみ自宅へ迎え) ※送迎範囲は要相談
支援内容									
本人支援	健康・生活	食事・排泄・更衣、持ち物の管理や片付け等基本的な生活スキル習得の支援（各々の状況に合わせて実施） 健康状態の観察 医療的ケアの実施（喀痰吸引、導尿、浣腸、経管栄養、胃瘻部処置、気管切開部の処置等）							
	運動・感覚	身体機能の維持・向上（関節の拘縮・変形予防、日常生活での姿勢保持、移動機能の向上など）のための活動（ストレッチ、バランスボール、歩行、散歩、外出、遊具、歩行器等。一人ひとりに合わせた活動を実施） 感覚を活用し高めるための遊び（水遊び、小麦粉粘土、寒天遊び、新聞紙遊び、ストロー遊び、雪遊び、スノーズレン、制作、音楽鑑賞等）							
	認知・行動	外部環境の適切な認知や行動を習得するための支援（畑の活動、散歩、自然の中での体験・季節の遊び等） 感覚等認知機能の発達を促すための支援（時計・パズル・粘土・ブロック・楽器等）							
	言語コミュニケーション	コミュニケーション能力向上のための支援 （ジェスチャー・絵カード・文字・言葉での気持ちの表出、他者との応対等。各々の状況に合わせて実施）							
	人間関係社会性	他者と関わりをもち、社会性を身につけるための支援・集団への参加（挨拶・朝の会・友だちとの関わり・外出・買い物等） 情緒の安定のための個別での支援							
家族支援	茶話会の開催、家族との情報共有、家族からの相談に対する助言等 連絡帳の活用				移行支援		担当者会議等での関係機関との情報共有 学校や併用している他事業所との連携 地域との関わりをもつための外出などを通じた支援		
地域支援・地域連携	市町や学校、他事業所等との情報共有・連携 個別のケース検討会議の開催・参加等				職員の質の向上		事業所内職員研修：虐待防止、救命救急、摂食嚥下、知的障害・自閉症の疑似体験や支援等に関する講義・演習 外部研修：サビ児管研修、虐待防止、喀痰吸引等3号研修、強度行動障害研修等 避難訓練		
主な行事等	花見、あきまつり、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひなまつり、アニマルセラピー、音楽会等								